

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：19-023

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：Kyocera Modular Limb Salvage system (KMLS) 新セメントレスシステムの短期成績調査 骨軟部肉腫治療研究会多施設共同研究

・目的：標準治療後に進行または転移した軟部肉腫を有する日本人患者に対し、遺伝子のマルチプレックス検査を提供し、治療オプションを検討するにあたっての活用方法を検討すること。

・研究期間：倫理委員会承認日～2019年12月31日

・研究対象：2013年1月1日～2018年3月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

：生年月日、手術日、身長・体重、性別、疾患名、罹患骨全長、切除長、切除方法（関節包内・関節包外）、化学療法の有無、放射線療法の有無、人工関節タイプ、ステムタイプ、処理骨併用の有無、ステム長、ステム径、リーミングサイズ、骨幹/ステム係数、International Society Of Limb Salvage (ISOLS) 機能評価、X線学的評価（ISOLSおよびZone分類毎の評価）、ISOLS合併症、再置換もしくは切断の有無（手術日）、生存の有無（転帰日）

③ 利用する者の範囲

：当院の研究責任者は、骨軟部組織腫瘍科・整形外科の今西淳悟です。研究全体の責任者は、愛知県がんセンター整形外科部長の筑紫聡先生です。

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：当院の研究責任者は、骨軟部組織腫瘍科・整形外科の今西淳悟です。研究全体の責任者は、愛知県がんセンター整形外科部長の筑紫聡先生です。